

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年7月14日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年7月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【発電所構内における車両接触による屋外消火栓の損傷について】 協力企業作業員が、発電所構内において、切り返しを行うため車両を後退させた際、車両後方と屋外消火栓が接触し損傷。 原因は、車両を停止するための運転操作を誤り、車両が接触したものの、当該消火栓の使用を中止するとともに、代替に消火器5台を設置済。 なお、車両接触による人身被害および車両からの油漏れはなし。 今後、当該消火栓の修理を行うとともに、再発防止対策を検討する。</p>	GⅢ	7月10日
2	<p>【4号機使用済燃料プール冷却系の試料採取用配管の詰まりについて】 当社社員が、定例の4号機使用済燃料プール冷却系より試料(水)採取時に、(A)系の弁を開操作しても、試料(水)が採取できないことを確認。 現場を確認し、当該配管の打診や弁の開閉操作を実施したものの、状況が改善しないことから、当該配管の詰まりが発生したものと判断。 4号機使用済燃料プール水の試料採取については、他の箇所からも採取できるため、試料採取に影響なし。 今後、(A)系の当該配管の点検修理を実施予定。</p>	GⅢ	7月12日